

南三陸町ワークショップ 椿一花咲く町をつくろう

日時 8月4日(土)9:30~13:00
会場 南方仮設住宅第1集会所 住民27名
主催 復興みなさん会
宮城大学地域連携センター、
公益社団法人日本造園学会復興計画支援ワーキンググループ

南三陸町によく見られた椿の花。震災前の椿の思い出や、これから新しくできる志津川の町のこんなところに椿があったら、そんな想いを出し合い、新しいまちについて考える機会になり、避難路に活かす案などが出されました。

1時限目 椿のある風景を話そう

4つのグループに分かれて、椿の思い出を話しあう。東山にいっぱい咲いてたねえ



2時限目 椿による町づくりを考えよう

ここに椿が欲しい、それぞれの想いを、新しい志津川の地図の上書き出す。グループごとに話した内容を発表。



3時限目 模型の上に咲かせてみよう

各グループからの案を、立体模型の上で1つにまとめ「植林」しました。みんなの想いの植林です。



終了後は皆さんでお昼を頂きました。長時間のワークショップにもかかわらず、全72名の皆さんが、最後まで出席してくださいました。次回は椿の苗うえなど出来たらいいですね。またいらしてくださいね。(成果物は大学に一度お返しして、整理され、再び住民のみなさんの元へ届けられる予定です。)